

令和2年

健康福祉委員会

7月15日

豊明市議会

健康福祉委員会会議録

令和2年7月15日

午前11時15分 開会

午後零時22分 閉会

1. 出席委員

委員長	郷右近 修	副委員長	いとう ひろし
委員	林 ゆきひろ	委員	近藤 ひろひで
委員	三浦 桂司	委員	清水 義昭
委員	一色 美智子		
議長	毛 受明 宏		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴木 美智雄	議事課長	塚谷 友昭
庶務担当係長	山田 恵子	議事担当係長	寺島 慎二

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮 正典	副市長	土屋 正典
行政経営部長	藤井 和久	行政経営部次長	古田 範明
健康福祉部長	伊藤 正弘	財政課長	萩野 昭久
社会福祉課長	近藤 有紀子	健康長寿課長	浅井 俊一
保育課長	二宮 眞由美	指導保育士	樋口 桂子
子育て支援課長	川原 静恵	財政課長補佐	浦 倫彰
社会福祉課長補佐	野田 勇樹	保育課長補佐	今枝 翼
健康推進担当係長	望月 典子	おやか健やか担当係長	佐々 ゆかり
児童担当係長	大石 明美		

5. 傍聴議員

服部 龍一	堀内 ちほ	中村 めぐみ	ごとう 学
青木 亮	宮本 英彦	近藤 千鶴	鵜飼 貞雄
近藤 郁子	月岡 修一	ふじえ 真理子	近藤 善人

6. 傍聴者

なし

午前 11 時 15 分開会

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ただいまから健康福祉委員会を開会いたします。
会議に先立ちまして、市長から挨拶をお願いいたします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 本日の健康福祉委員会に付託されました案件は2つの議案でございます。慎重なる審査をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ありがとうございます。

続いて、議長が御出席でありますので、御挨拶をお願いいたします。

○議長（毛受明宏議員） 健康福祉委員会に付託されました議案77号、78号でございますので、慎重審査をよろしくお願いいたします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

ここでお諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 異議なしと認めます。

市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には御出席をいただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、市長は退席を願います。

（市長退席をなす）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） では、本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可いたします。

本日の議事につきまして、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

当局におかれましては、反問権を行使される場合は意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。

また、反問を終了するときにも、意思表示を明確にされますようお願いをいたします。

それでは、ここで事前に提出していただきました資料要求書についてお諮りいたします。

お手元の議案第77号 令和2年度豊明市一般会計補正予算書（第9号）について、三浦桂司委員より資料請求の趣旨説明をよろしくお願いいたします。

（よろしいですかの声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 三浦委員。

○三浦桂司委員 ひとり親世帯臨時特別給付金、説明で聞いたんですが、ちょっと書き切れず、本会議質疑でも、ある程度回答がありましたけども、国の児童扶養手当の対象者は何名程度なのか、市単で、市単は世帯数と聞きましたけども、世帯数が分かるような資料があればお願いしたいと思います。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 当局において資料は用意できるでしょうか。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 準備できます。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） お諮りいたします。

本委員会として資料要求することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 賛成全員であります。

当局において速やかに資料の用意をお願いいたします。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 用意できております。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 分かりました。

では、事務局において資料の配付をお願いいたします。

（事務局資料配付）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 次に、当日の資料請求について追加の資料請求の要求はございますでしょうか。

三浦桂司委員。

○三浦桂司委員 78号のインフルエンザの予防接種等対象者とか、実施方法等々、資料があれば、お願いいたします。

（どういう資料か具体的にはの声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 少々お待ちください。

三浦委員、もう一度、詳細によろしくお願いします。

○三浦桂司委員 これ、議案の78号のことですね。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） はい。

○三浦桂司委員 78号、補正予算書第10号のインフルエンザの予防接種とか、対象者の内訳、実施方法が分かる資料が用意できればお願いしたいと思いますと。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ありがとうございます。

当局において、この資料の用意はできるでしょうか。また、時間がどれぐらいかかるか

についてもお答えいただければと思います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 10分程度で御用意いたします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） すみません。10分程度。

○子育て支援課長（川原静恵君） はい。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 分かりました。

お諮りいたします。

本委員会として、この資料請求をすることに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ありがとうございます。

賛成多数となりました。

当局においては、速やかに、その審査の前までに資料の用意をしていただきますよう、お願いをいたします。

ほかにはございませんね。

では、進行します。

初めに、議案第77号 令和2年度豊明市一般会計補正予算（第9号）についてのうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件について理事者の説明を求めます。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） それでは、子育て支援課所管分について御説明をいたします。

初めに、3款 民生費の歳出についてです。

補正予算書の8ページ、9ページを御覧ください。

3款2項 児童福祉費、1目 児童福祉総務費、3 児童福祉事務事業8,823万4,000円は、新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた独り親世帯への臨時特別給付金事業です。国の事業費6,021万及び豊明市単独分の給付金2,775万円となります。さらに、関係する事務費として、決定通知書の郵送代、振込に係る手数料をそれぞれ増額させていただくものです。

続きまして、4款 衛生費です。10ページ、11ページを御覧ください。

4款1項 保健衛生費、2目 母子保健費、1 母子保健活動事業146万2,000円の増額を計上させていただくものです。集団方式で実施しております2歳3か月歯科健診を、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを軽減するため、個別方式で実施するためです。

続いて、歳入について御説明をさせていただきます。

4 ページ、5 ページを御覧ください。

14款 2 項 国庫補助金、2 目 民生費国庫補助金、2 児童福祉費補助金6,037万1,000円を計上するものです。説明欄を御覧ください。歳出で御説明いたしました独り親世帯への臨時特別給付金事業の給付金と事務費に当たるもので、いずれも10分の10の充当率となっております。

続きまして、14款 4 項 国庫交付金、2 目 民生費国庫交付金、1 児童福祉費交付金150万円の増額です。こちらは、保育課所管分の歳出にあります民間保育所等運営費補助金のうち、体調不良児対応型病児保育に当たるもので、3分の1の充当率となっております。

続きまして、6 ページ、7 ページを御覧ください。

15款 県支出金、2 項 県補助金、2 民生費県補助金、5 児童福祉費補助金、こちらも、先ほどの御説明のとおり、県の補助金に当たるもので、3分の1の充当率となっております。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 引き続き、理事者の説明を求めます。

二宮課長。

○保育課長（二宮眞由美君） 保育課所管分について、御説明をいたします。

初めに、歳出について説明をさせていただきます。

補正予算書の8 ページ、9 ページを御覧ください。

下段の3款 2 項 2 目 保育園費、2 保育事業928万5,000円の増額です。これは、保育園備品購入費として、新型コロナウイルス感染症対策のオゾン脱臭機及び翻訳機の備品購入費として227万1,000円の増額、民間保育所等運営費補助金701万4,000円の増額です。民間保育園等に対する体調不良児保育事業に対する費用及びICT化推進として、保育システム及び翻訳機の導入費用、それから、新型コロナウイルス感染症対策のための備品、消耗品等の購入費用の補助のためです。

続いて、歳入について説明をいたします。

4 ページ、5 ページを御覧ください。

中段、14款 2 項 2 目 民生費国庫補助金、3 節 保育園費補助金、保育対策総合支援事業費補助金85万9,000円の増額です。これは先ほど歳出で説明しました保育園備品購入費のうち、翻訳機及び民間保育園等におけるICT化推進事業分の2分の1です。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 引き続き、理事者の説明を求めます。

近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） それでは、社会福祉課所管分につきまして御説明いたします。

初めに、歳出から御説明いたします。

10ページ、11ページをお開きください。

11ページ上段、3款3項1目 生活保護事業の報酬及び職員手当等245万円につきましては、コロナ感染拡大による生活困窮相談増加に対応するため、会計年度職員の人件費でございます。

続きまして、歳入の御説明をいたします。

4ページ、5ページをお開きください。

5ページ上段、14款1項1目 生活保護費負担金の生活困窮者自立支援事業費国庫負担金は、先ほどの報酬の国庫充当4分の3です。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 理事者の説明は終わりました。

これから質疑に入ります。

質疑については、ページ数を示してから、お願いいたします。

質疑のある方は挙手を願います。

（資料説明がしてないんじゃないですかの声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 失礼いたしました。訂正をいたします。資料要求のあった資料に対する説明を当局から願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） では、ひとり親世帯臨時特別給付金の御説明をさせていただきます。

まず、世帯数なのですが、上のほうに、基本給付支給対象者とございます。

1番の児童扶養手当受給者、374世帯です。これは、下のフローチャートを御覧いただきますと、ここから確認の右側に行っていただきますと、令和2年6月分児童扶養手当を受給している方が、こちらの374世帯に当たります。

その下のいいえに進んでいただきますと、2つの四角があります。公的年金等により支給が停止になっている方、もしくは、認定を受けていないけれども、申請をしたならば、同じような結果になった方という方になりますが、こちらの世帯が50世帯になります。

あわせて、一番下の段に、申請時点で児童扶養手当の受給資格者かというところの右に進んでいただきますと、新型コロナウイルスの影響を受けた家計が急変し、と書いてあり

ますところが、現在において、所得制限以上の、がある方なので、今回コロナの影響で家計が急変した世帯ということで、100世帯を見込んでいたというような表になっております。

一番下の星印があるところが豊明市独自の追加対象者となっております。こちらは、例えば、令和2年7月の児童扶養手当を受給された方につきましては、ここから確認のところを読んでいただきますと、6月分ではないので、いいえに進んでいきます。

その上で、申請時点で受給対象者なのかどうかというところで、また、はいということで、右に進んでいきます。急変していなければ、いいえになってしまうと、給付金の不支給になってしまいますが、6月と7月の児童扶養手当の方については、同じ条件であるということが想定されますので、この方について、市独自で給付を考えておる世帯が31世帯というふうに予算計上はいたしました。

以上で説明を終わります。

(追加ですみませんの声あり)

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 申し訳ありません。

市の独自世帯31世帯と、国のスキームに合わせた374、50、100世帯も含めて、市の独自で5万円の上乗せを考えています。以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 改めて、理事者の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

三浦委員。

○三浦桂司委員 今の表なんですけども、6月と7月と言われましたけども、ちょっと分かりづらかったんで、いま一度、この7月の分は、7月に受給資格があった場合はどうなるかちょっと説明をお願いいたします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 令和2年6月分児童扶養手当が受給される方は、先月の5月に認定をされている方になります。7月ということになりますと、6月に認定を受け、7月からの児童扶養手当が支給される対象者となります。

そうしますと、ここから確認をもう一度御覧いただきますと、その方は、6月分の児童扶養手当の受給資格はないということになりますので、いいえに進んでいきます。

その上で、児童扶養手当の受給資格者か、ここは独り親かどうかということをお聞きいたしますので、そのまま、はいに進んでいただきますと、新型コロナの影響により、家計が

急変した方になります。

その方が、はいということになりますと、基本給付ということで、1世帯当たり5万円、子どもさん1人につき3万円の支給が得られるという形になりますが、急変していないということになりますと、いいえに進みますので、給付金がお支払いの対象ではないということになります。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） さらに、質疑のある方は挙手を願います。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 同じページで同じ内容のところですが、特に新型コロナウイルスの影響を受けて、家計が急変して収入が減少した人に対しての100人を見込んでいる人ですけど、これは、市のほうで把握できるのか、多分、申請がということになるんですけど、この申請について、期日があるのか。

近隣でいうと、半田市がもう実施、決定してますけど、年度末までの申請に対して受け付けるということになってますけれど、当市ではどんなような形で考えてみえますか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） この3番の家計が急変した方につきまして、豊明市で独り親世帯というところで、児童扶養手当を受けていらっしゃる方については把握が難しい状況です。

今回この100件を上げた根拠なんですけれども、以前に児童扶養手当をもらっていらっしゃいました、ですが、所得がその上でオーバーになり、ですが、市の遺児手当をもらっている方の状況の数を、どれぐらい今まで、収入が高い方で独り親世帯の方って把握はできないので、おおよそ1.5倍ぐらいの方の人数を見込んでいる方になります。

急変したということにつきましては、自己申告になりますので、期限につきましては、国のスキームと同じ2月28日の申請までということになります。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

三浦桂司委員。

○三浦桂司委員 今の点ですけども、確認はできないから、見込みであると、自己申告制であると捉えればよろしいですか。ちょっと確認です。今の答弁が。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） もともと所得が高い方につきましては、先ほども繰り返しましたが、把握はできないので、広報やホームページになりますが、ただし、その申請に当たっては、戸籍謄本だとか、所得の確認できるものなどにつきましては、児童扶養手当と同じような形で、対象であるという、いわゆるこの法第4条の独り親ということは確認させていただきます。

ただ、収入につきましては、直近の収入の額を見込んでという形になります。それも、そちらについても証明を出していただきます。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

（ちょっと、簡潔に言いますとの声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 関連ですか。

三浦委員。

○三浦桂司委員 告知は、どういう方法でやるのか、申請方法はどのような方法であるのか、この2点、ちょっと確認をお願いいたします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 現時点で、8月から現況届が始まっていきますので、児童扶養手当を受けている方、公的年金による所得がオーバーで止まっている方、市の遺児手当をもらっている方については個人通知を差し上げ、現況で子どもさんを監護している状況だとか収入の状況については確認させていただきまして、申請の書類を出していただく形になります。

申請については、子育て支援課の窓口でになります。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 独り親世帯の臨時特別給付金についてですけれども、ちょっとすみません、まず、確認なんですけれども、市独自の支給というのは、この表にある追加給付、この部分が市独自の部分で、基本給付は国から、そういう認識でよろしいでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 国の独り親世帯の基本給付に当たる方につきましては、全員、お渡しします。

繰り返します。さらに追加で、7月分の児童扶養手当を受けた方につきましては、なります。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 伊藤部長。

○健康福祉部長（伊藤正弘君） 失礼します。重ねての、ちょっと補足になってしまって恐縮でございますが、基本的に国のスキームの分は全部、市が独自で上乗せをします。さらに、国が見てもらえなくなってしまう、7月以降の独り親になられる方、ここについても、国が見ない部分の、国は基本給付分しか見れませんので、その部分についても、市独自で……。

（その追加給付が市の部分、そういう……の声あり）

○健康福祉部長（伊藤正弘君） そうです。追加給付分が市独自ということになります。

よろしいでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 今の追加給付のところで、ちょっと確認したいんですけども。

ということは、7月以降で、例えば独り親になった方、あるいは市内に引っ越してこられた、そういう方も対象になる、そういうふうな考えでよろしいでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 7月以降に、独り親になった方につきましても、対象になります。

以上です。

あと、もう一つ、ちょっとすみません。先ほどのことを追加してもいいでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 追加給付というのは、国の追加給付があったり、市独自の追加給付があったりして、混乱しやすいんですが、この表の基本給付1と、その下についているプラス追加給付というのは、全てこれは国の給付になります。国のものになります。

さらに、市で5万円を上乗せするというような整理になりますので、例えば、1番の方が、子どもさんがお一人の場合は、世帯5万円、子どもさん3万円、急変すれば5万円なので、13万プラス市が5万円というような形になります。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

質疑のある方はいらっしゃいますか。

三浦委員。

○三浦桂司委員 5ページの今のところですけど、給付金、補助金の独り親世帯の事務費補助金が16万1,000円。事業費が6,021万ですか。これは歳入、全額国庫と言われました。

それと、8、9ページで、中段の児童福祉手当の6,021万円は、同じ数字なんですけども、通信運搬費と手数料の数字が違うんですが、国は国で行っていただいて、市は独自の通知の金額という。どう捉えればよろしいですか、この部分は。数字がちょっと合いませんので。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 8ページ、9ページ目の細節の説明のところの通信運搬費及び手数料につきましては、国の事業分と豊明市独自で決定し振り込む手数料が入っております。

4ページ、5ページの歳入につきましては、国の独自のものだけの通信運搬費と口座の振込の手数料になっておりますので、歳出と歳入では差額が生じております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

関連ですか。

三浦委員。

○三浦桂司委員 差額分が、市が負担するというので捉えればよろしいですか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 豊明市の事業につきましては豊明市の事業費になります。なので歳入はありません。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 先ほどの林委員の質問で、ちょっと確認で質問します。

7月以降、国の追加給付以外で、私どもの市で追加給付というか、給付をするのは、7月以降、先ほどお聞きした2月28日までを対象者として、臨機応変に給付をしますという理解でよろしいですか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） おっしゃるとおりです。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

清水委員。

○清水義昭委員 頂いた資料の一番下の豊明市単独のところ、追加の対象者のところなんですけども、令和2年10月から令和3年2月分までの児童扶養手当を受給しているということは、この期間はずっと豊明市に住んでないと、この市単のこの部分は頂けないという、そういう理解でよろしいでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 児童扶養手当の資格としては、7月分から対象とはなりますが、豊明市独自の給付金につきましては、11月に口座振込を考えておりますので、10月末までに豊明市に住所がある方を想定しております、まず、第1回目につきましては。

次で、例えば転入の方とかがみえるときにつきましては、児童扶養手当の支払いの月に合わせますので、1月、3月になります。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑がある方はいらっしゃいますか。

三浦委員。

○三浦桂司委員 ちょっと確認なんですけど、給付月というのは奇数月だったと思うんですけども、それで間違いないですか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） はい。児童扶養手当は奇数月で間違いありません。

（2か月に1回の声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑。

じゃ、一色委員。

○一色美智子委員 確認させてください。

豊明市独自の追加対策者が31人なんですけども、今、コロナで結構、離婚とか、本当に減収になった方がいると思うんです。31人おればいいと思うんですけども、これ、もしも足らなくなった場合、補正でやっていただけるのか、その辺、確認をちょっとさせてくだ

さい。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） もし、そのように人数がオーバーして、多くなってしまうましたら、補正で上げていきたいと思っております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 委員長、78号のほうもいいですか。一括。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） いや、まだ今、77号を審議しておりますので、77号でお願いいたします。

清水委員。

○清水義昭委員 別のところいきますね。別のところいきます。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ページ数を示していただきたい。

○清水義昭委員 歯科健診、2歳3か月の歯科健診のところなんですけども、これは個別の歯科で、集団じゃなくて個別のところで行っていただくということなんですけども、対象の歯科というか、歯科医師会になるのかなという気はするんですけど、市外の歯医者さんというのは対象にはなるんですか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） こちらの事業につきましては、現在委託をしております妊産婦歯科健診の委託と同じに考えておりますので、市内の医師会の入っていらっしゃる先生方が対象となっております。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 同じく10ページ、11ページの乳児及び妊婦健診委託料で、2歳3か月の歯科健診が対象ということなんですけども、今回コロナの影響で、そういうふうな集団健診ではなく、個別の方式を取るということなんですけども、これ、他市ではこういった歯科健診の場合、どういうふうに、こういう個別でやられているのか、他市の状況がもし分かればお願いします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 2歳3か月歯科健診は市独自ですので、各市町によって、歯科健診の独自でやっているところで、全ては分かりませんが、瀬戸管内ですと、例えば日進につきましては中止としています。長久手は集団として実施を予定しています。東郷町は未定というか、健診のスタイルを変えながらというようなことは情報として持っております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 同じく歯科健診についてですけども、通常行う予定であった、その集団健診の歯科医の先生への報酬が当初予算で上がっていると思うんですけども、今回それをやらずに、こういった委託料で行うという話だと思うんですけど、今回の補正予算で、その歯科健診の、歯科医の先生の報酬減が上がってないのは、これは何でなのでしょう。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

伊藤部長。

○健康福祉部長（伊藤正弘君） 失礼しました。

このたびは、3月で調整をさせていただこうと思って、このような対応をさせていただいております。今後コロナの対策で、2波、3波というときに、どのような施策を打たないかんかというようなこともありますので、一旦こういうふうさせていただいたところでございます。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 その2歳3か月の歯科健診の報酬の金額というのは分かりますか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 当初予算でよろしいでしょうか。

（はいの声あり）

○子育て支援課長（川原静恵君） 当初予算は68万7,600円を計上しておりました。

ただ、健診としては、2歳3か月は中止にいたしますが、1歳半の健診だとか、3歳児健診につきましては、コロナ対策ということで、受付時間など拡大しておりますので、もしかしたら、減になるのか、増になるのかというところは、まだ今の現状で分からない状態です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 以上ですか。

答弁は終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 個別方式で行うのは8月以降ということだったと思うんですけど、実際、今、3月から7月の間で、歯科健診の対象となっている方、これは健診をしていない状況だと思います。

そういった方にも、案内とか通知、その周知を行っていく必要があると思うんですけども、発送費とかが上がってないんですけども、それは問題ないんでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 当初予算には、もともと2歳3か月歯科健診につきましては、当初予算で通知の費用を上げておりましたので、このたびの補正には上げておりません。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

ほかに質疑のある方。

三浦委員。

○三浦桂司委員 11ページの上段の生活保護事業ですけども、ポルトガル語通訳業務124万7,000円は、これ、1名、どっかで聞いたかもしれませんが、1名なのか、その下の生活困窮……。これ、1つずつでいきます。人数を教えてください。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） 1名です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

三浦委員。

○三浦桂司委員 その下の生活困窮者自立支援事務が89万9,000円か。ちょっと業務内容をちょっと教えていただきたいんですけども。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） コロナの影響で住居確保給付金の申請が非常に増えております。ですので、自立相談支援機関の体制強化ということで、そういった事務を処理していただくためのものがございます。一般事務職1名を予定しており、9月からの予定でございます。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

三浦委員。

○三浦桂司委員 9月からで、その下で会計年度任用職員の期末手当が、9、10、11、3か月ぐらいで30万頂けるという意味じゃないですね。2人分ですか、これ。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁できますか。

近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） コロナの影響は、今、まだ引いておらず、これからもどんどん、生活困窮については拡大する見込みをしておりますので、9月から年度末までを予定しております。1名です。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

いとう副委員長。

○いとうひろし委員 10、11ページの3款3項1目のポルトガル語通訳業務について、これ、今、1人だったということなんですけれども、今、現状いる方の分では不足なんでしょうか。また、いつから……。今、これは聞いたね。頻度はどんなもんでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） このポルトガル語通訳につきましては、実はコロナの相談が、生活困窮に関する相談が急増いたしました5月18日から、今現在も雇用しております。5月18日から7月31日までは予備費対応としておりまして、今回の補正で、相談が、その当時はまだ相談がどの程度か見込めなかったもので、7月末までといたしました。相談が急増している状況が続いておりますので、8月1日から年度末までを上げたものでございます。

相談の頻度でございますが、生活困窮に関する相談につきましては、先ほど会議場のほうで伊藤部長より申し上げたとおりでございます。ポルトガル語通訳の実績につきましては、5月18日から5月31日までで52件、6月に至りましては、124件ということで、20日程度の出勤ですが、1日6件程度こなしているような状況でございます。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 数字が入る場合は少しゆっくりと御説明いただくとありがたいかと思うので、よろしく願います。

（失礼いたしましたの声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑の。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 同じくポルトガル語の通訳業務についてですけれども、相談件数が急増してて、通訳業務、必要だということですが、この言語というのはポルトガル語だけで問題ないのでしょうか。他の言語の方はどのように対応しているか等をお聞かせください。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） 相談につきましては、ほとんどがポルトガル語でございます。一部英語の方がいらっしゃいますが、現在、市民協働課のほうに取り入れている電話での通訳ですとか、あと、庁舎内でちょっと英語ができる方の協力をいただくなどして、何とか対応している現状でございます。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 その下の生活困窮者自立支援の事務についてですけれども、今、現状で実際に生活保護世帯というのは増えているのでしょうか。もし増えてたら、どのくらい増えているか等お願いします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

近藤課長。

○社会福祉課長（近藤有紀子君） 愛知県下では、例年より3割から4割増しで増えておりますが、豊明市内につきましては、まだまだ生活保護は、ややいつもよりは数件増加しているかなという程度で、コロナによる直接的な、3割、4割増しといったような状況ではございません。

生活困窮のほうの相談につきましては、例年より6倍増というような状況でとどまっております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑のある方はございますか。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 8ページ、9ページの保育園備品購入費についてですけども、こちらは本会議でも少しありましたけど、翻訳機の購入とオゾン脱臭機の購入ということですけど、まず、翻訳機のほうは、これ、単価5万6,000円程度ということだったんですが、これ、年間の通信費とか維持費とか、そういったものはかかるんでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

二宮課長。

○保育課長（二宮眞由美君） 翻訳機の通信料ですが、2年間は使い放題で、この金額になっております。その後については、通信プランに契約するか、また、オフラインでも、ちょっと言語数が少なくなりますけど、使用ができるものを選んでます。選ぶ予定です。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑のある方。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 今度、オゾン脱臭機のほうですけども、ちょっと本会議でも説明ありましたが、オゾンはその濃度によって人体に有害であったりだとか、長期間その近くにいると、もしかしたら有害かもしれないということがあがるようなんですけども、そのあたりの取扱いというのは、その現場の保育士さんに対して研修だったりとか、そういったものは実施はされているんでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

二宮課長。

○保育課長（二宮眞由美君） 特に、その使用の仕方について研修をしてませんが、今回購入するものは、先回もそうです、無人で使用できる安全な濃度のもので購入をしますので、使用説明書を読んでいただいて、使用していただいているということになります。

以上で終わります。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑のある方はいらっしゃいますか。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 その下の民間保育所等の運営補助についてですけども、まず、体調不良児の対応型の補助ということで出ているんですけども、本会議でもたしかありましたけど、もう一回確認で、今現在、この体調不良児対応型実施しているのは何園あって、今回の予算で何園追加するのか、それから、公立の保育園の状況なんかをお願いします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

二宮課長。

○保育課長（二宮眞由美君） 現在、民間の保育所が2か所対応しております。今回1か所増えますので、民間さんで3か所になります。

公立保育所につきましては、看護師等をこのためには雇用はしておりません。ただ、保育の子で、保育中に熱を出した子、体調不良になった子は、保育士さん等が親御さんが迎えに来るまではきちんと見守りをしております。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑のある方。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 また、その民間保育所等の運営補助で、その中で、ICT化でシステム導入とポケトークの購入というのが、たしかありましたけども、システム導入というのは、どういったシステムを導入する予定でしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

二宮課長。

○保育課長（二宮眞由美君） システムの導入には3つのものが入らなくてはいけなくて、保育に関する計画・記録に関する機能、それから、園児の登降園の管理に関する機能、それから保護者との連絡に関する機能、この3点の入ったシステムになります。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 そのシステムが導入、既にされている園はあるのでしょうか。あれば、何園あって、今回、何園導入し、そして、公立の保育園の状況を、またそれもお願いします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

二宮課長。

○保育課長（二宮眞由美君） 現在、申し訳ないです、どこの民間さんがシステムを、手を挙げてた、補助の対象で、実行するよというところになります。

ただ、メール配信が、今回コロナの自粛になったときにメール配信で親御さんに連絡を取っていただきたいということをお願いしたところ、現在メールがないところが市内は4か所ありまして、そのうち2か所が手を挙げていただいた。あとは少し人数が少ないということで、できますと、今回には手を挙げられなかった。

公立についても、メール配信は全ての保育園が対応しております。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 公立の保育園はメール対応はしているということなんですけど、システムの導入はされてるんでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

二宮課長。

○保育課長（二宮眞由美君） システムの導入はしておりません。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかにまだ質疑のある方はいらっしゃいますか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） いいですか。

では、以上で、質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手をお願いします。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 賛成の立場で討論いたしますが、幾つかちょっとお伝えしたいことがあります。

まず、民間保育所の運営補助についてで、体調不良児の対応型の保育、ICT化のシステム導入についてですけど、体調不良児の対応型については、昨年も私は一般質問をさせていただいたので、ぜひ進めていただきたいなというふうに思うんですけども、民間だけではなくて、ぜひ公立の保育園のほうでも進めていただけるようお願いしたいです。

それから、オゾン脱臭機の購入についても、やっぱり取扱い等はしっかり現場のほうでも研修を徹底していただきたいなと思います。

そして、最後に歯科健診についてですけども、やはり集団健診の代わりに実施する事業ですので、こういった補正予算のときに、ぜひ減少分についても上げていただきたいなということを思います。

また、2歳3か月というのが、歯が生えそろって、虫歯になりやすかったり、歯茎とか歯並びとか、そういうのの確認で大事な時期かなというふうに思いますので、そういった御家庭が忘れないように、しっかりと対象者への周知をお願いしたいと思います。

以上で賛成の討論といたします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ほかに討論はございますか。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 賛成の立場で討論いたします。

特に、児童福祉費の部分につきましては、申請の対象になるかならないか迷ってみえる方等が必ず発生すると思しますので、手厚く告知をしていただいて、1人の漏れもないようにしていただきたいと思ひます。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ほかに討論はございますか。

清水委員。

○清水義昭委員 賛成ですけども、1点だけ。

歯科健診ですけども、毎回そうなんですけども、豊明の歯科医師会のほうに委託してということで、豊明市内の歯科でしか使えないということなんですけども、豊明市端っこのほうに住んでみえる方は、近隣の例えば名古屋だとか、東郷だとかというところをお抱えの歯科にいらっしゃる方もおみえになりますので、どこかの機会で、そういうところも対象にしていただけたらなというふうに思ひます。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ほかに討論はございますか。

いとう副委員長。

○いとうひろし委員 会派真明を代表して賛成の立場で討論いたします。

ひとり親世帯臨時特別給付金は、国と市の単独事業と合わせて8,796万となり、より手厚くできるようになると思ひます。

保育園備品購入費や、民間保育所等運営費補助を行うことにより、さらに円滑な運営ができ、賛成といたします。

また、ポルトガル語業務についても、コロナで減収で、コロナ関係で収入が減ったり、仕事がなくなったり等、お困りの方がみえる中、支援は引き続きお願いしたいと思ひます。

そういった意味で、この議案には賛成といたします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ほかに討論のある方。

一色委員。

○一色美智子委員 賛成の立場で討論させていただきます。

民生費のひとり親世帯臨時特別給付金については、本市独自で5万円の上乗せをされたこと、また、新規に31所帯分を入れられたことを評価いたします。

あとは、保育園備品購入費、民間保育所等運営補助金、また、様々、全てコロナ対策として必要でありますので、賛成といたします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 以上で討論を終結し……。

ほかに討論ある方。失礼しました。よろしいですか。ございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第77号のうち、本委員会所管部分については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第77号のうち、本委員会所管部分については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

少々お待ちください。

ここで、先ほど資料要求のありました78号についての資料の配付が準備ができております。事務局をして配付をせしめます。

（事務局資料配付）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 時間が12時を回っておりますけれども、引き続き議事を進めてまいりますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

続いて、議案第78号 令和2年度豊明市一般会計補正予算（第10号）についてを議題といたします。

本案件について理事者の説明を求めます。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 6ページ、7ページを御覧ください。

4款 衛生費、1項 保健衛生費、2目 母子保健費、2 子育て予防接種事業、予防接種委託料2,276万円を増額させていただくものです。

これは、今般の感染症予防対策の備えとして、生後6か月から中学2年生までの方、妊娠中の方、基礎疾患をお持ちの方を対象に、インフルエンザの予防接種費用、1回当たり2,000円を助成するものでございます。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 引き続き、資料請求の資料についても説明を願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 対象者及び助成方法につきまして御説明いたします。

子育て所管分につきましては任意の予防接種になります。1回につき2,000円を市が助

成するものです。

1番の生後6か月から13歳未満は2回接種となっております、5,000人掛ける2回、中学1年生、2年生につきましては、880人が1回、妊娠中の方につきましては、予防接種の接種期間、10月15日から1月31日までに妊娠中の方について400人。基礎疾患としまして、心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全の身体障害者手帳を持っている方100人を想定しております。

実施方法につきましては、市内の医療機関で、助成金額を引いた金額につきまして自己負担を払っていただき、2,000円分を市内の医療機関から市へ請求いただくものになります。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 以上ですか。

○子育て支援課長（川原静恵君） はい。以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 引き続き、理事者の説明を求めます。

浅井課長。

○健康長寿課長（浅井俊一君） それでは、健康長寿課所管分について御説明をいたします。

補正予算書の同じく6ページ、7ページをお願いいたします。

表の2段目、4款1項3目 健康推進費、右ページの高齢者予防接種事業3,382万4,000円の増額でございますが、こちらは、65歳以上の方を対象に行うインフルエンザの予防接種費用について、自己負担額なしの全額助成とする拡充を行うための費用でございます。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 萩野財政課長。

○財政課長（萩野昭久君） 財政課所管部分について御説明申し上げます。

4ページ、5ページをお願いいたします。

歳入18款 繰入金の財政調整基金繰入金5,658万4,000円は、このたびの補正予算の一般財源となるものです。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑については、ページ数を示してからお願いいたします。

質疑のある方は挙手を願います。

清水委員。

○清水義昭委員 インフルエンザの予防接種ですけども、対象のお医者さんというのは豊

明市内に限るのでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁を願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 任意の予防接種につきましては、原則市内の医療機関になります。

ただし、障がいをお持ちの方で、任意の予防接種になる方で、入居されてる方については、一部償還払いということも考えております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 浅井課長。

○健康長寿課長（浅井俊一君） 65歳以上の高齢者につきましては、定期接種になっております。こちらにつきましては、市内はもちろん契約をする形になり、それから市外につきましても、県内は、県内の受診の今、プロセスができておりますので、県内は一応大丈夫ということになります。

あと、県外分については、基本的には負担が、そういう共有の場におりませんので、こちらについては、領収書とかで払戻しするような形の想定をしております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

清水委員。

○清水義昭委員 ということは、ごめんなさいね。2目と3目とで、対象のお医者さんが違うということでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 違います。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに。

三浦委員。

○三浦桂司委員 ちょっと基本的なことをお聞きしたいんですが、インフルエンザって、1回2,000円程度で打てるものなのかどうかをお願いします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 任意の予防接種ですので、それぞれ各医療機関で設定金額が違ふと思います。多いのは、3,000円後半から5,000円ぐらいが多いというふうには

聞いております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

三浦委員。

○三浦桂司委員 それ以上は自己負担ということで捉えればよろしいのでしょうかね。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） おっしゃるとおりです。

任意の予防接種については、そのとおりです。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

三浦委員。

○三浦桂司委員 65歳以上というのは、今まで補助がある程度あったと思うんですけど、これ、幾らでしたかね。少々でしょう。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

浅井課長。

○健康長寿課長（浅井俊一君） 現状65歳以上の補助、自己負担額1,100円で打っていただけのような形になっています。そちらのほうをなくすという形になります。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

ほかに質疑。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 このインフルエンザの助成の補正予算は、今日提出されて、説明で、今日判断しなければならない案件なんですけれども、なぜこれ、今日出て、今日判断という、そういうふうになったのでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 任意の予防接種につきましては、市内の医療機関の先生方と協議をいたしました。その協議した結果が、昨日の夜の8時半に協議いただきまして、決定をいただきましたので、今日の提案とさせていただきます。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 林委員。

○林 ゆきひろ委員 これ、予防接種の期間が10月15日以降なんです。9月の議会でも、

これ、できるんじゃないかなと思うんですけども、それができなかった理由は何ですか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

浅井課長。

○健康長寿課長（浅井俊一君） 周知の段階で、既に9月の、従来9月にインフルエンザの高齢者の方の部分とか、一応周知を広報でかける予定でおります。

その段階では、現状の1,100円という形のものが出っぴり出てしまいますので、そちらのほうを改めるためには、今の時期が必要だというふうに考えております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑のある方。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 対象者の2回接種、中1、中2、妊婦の方、これ、全部合わせると、1万1,380人で、予算を2,000円で割ると、ぴたっと合うんですけど、実際には、例えば生後6か月から13歳未満というのは、対象者が多分7,800人ぐらい人口があります。

それから、中1、中2が、1学年600人として1,200人、それから、妊婦の方は、大体1学年600人で計算すると、妊婦の方も、600人みえるという計算になると思うんですが、案分すると、13歳未満が64%、中1、中2が73%ということで、多分恐らく今、インフルを接種している人よりも、接種率は高く計算してみえると思いますけれど、こういった告知で全員が行ったときに、予算的なことという対応はできるんでしょうか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 現状、任意の予防接種については、接種率というものが5割程度というものが多く出回っていますが、はっきりした数字が持っているわけではありません。

なので、市としては人口の表を見まして、7割程度を見ておりますので、基本的にはカバーできるというふうに思っております、予算的にも。

（7割以上来たらの声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁できますか。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 予防接種の委託料のほうで、まだ……。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 伊藤部長。

○健康福祉部長（伊藤正弘君） 今、担当課長のほうから、実際のところの接種率が非常

に低いということを申し上げましたので、基本的には、インフルエンザの今回の予防接種を勧奨するのは、コロナ関係で医療機関が、地域医療が揺らぐことがないようにということでさせていただきますので、7割という目標値が非常に高い目標値の設定にさせていただきました。ですので、超えるということは現実には起こり得ないかなというふうには考えております。

それと、例年に比して、プラスアルファのような形でのワクチンの確保ということが1つございますので、このこともございまして、早めの予算のお認めをいただく中で、確保にどれだけ動けるのかなというようなことも含めて、動かさせていただいておりますので、そういうところからも実績を大きく上回るということも、供給が追いつかないということもありますので、ここが非常に高い目標かなということで、このたび御説明させていただいております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 未満児以外は、保育園とか幼稚園とか小学校、中学校に通ってみえるわけなので、いろんな、インフル接種してくださいよと告知はできると思う。

ただ、実際にインフルエンザに抵抗のある人がいるということも、皆さん御存じなことなので、そういったことで、学校等で積極的な告知等をする予定はありますか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁できますか。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） あくまでも、おっしゃるとおり、任意の予防接種ですので、個人通知ということは考えておりませんで、児童館だとか保育園だとかにポスターなどの掲示はしていこうと思っております。

（学校もの声あり）

○子育て支援課長（川原静恵君） 学校も。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑のある方。

三浦桂司委員。

○三浦桂司委員 ちょっと意味不明だったら、はねてください。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 議事の範囲でお願いします。

○三浦桂司委員 5ページ、財調で、取りあえず財調で支払って、臨時、国からの臨時交付金で対応するという方針だと思うんですけども、これ、5,600万以上で、大体、今、ひろひで委員が言われたように、7割か8割という、もし、この残金が出た場合、執行残とな

るわけですかね。どういう対応をしますか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁できますか。

藤井部長。

○行政経営部長（藤井和久君） 国からの特別交付金については、もし執行残が出た場合、違う事業に充てて、有効に全額使いたいというふうに考えております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 そのインフルエンザワクチンの接種助成、今年度、急遽実施ということですが、そもそもの助成する目的をお願いします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） 今回は、もちろんコロナ対策ということで、インフルエンザとコロナにつきましても症状がとても似ています。多くの方が病院に行ってしまうと医療体制の確保ということもありますし、市民の方につきましても、受診を控えてしまうという可能性も高いというふうに考えております。

ですので、予防接種を打つことで、症状を、感染症のリスクを低くしたりだとか、あとは重症化を防ぐということで考えております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

ほかに。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 対象者というのが、全世帯ではなくて、こういう対象者となっているのは、そこが重症しやすかったりとか、そういうことでということ、という理解でよろしいですか。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁願います。

川原課長。

○子育て支援課長（川原静恵君） もちろん生後6か月から就学前のお子さんについては免疫力が低かったりだとか、妊娠中の方ももちろん落ちている方もみえますし、落ちています。基礎疾患の方についても、免疫力が低いというふうなことを言われておりますし、また、子どもさん、保育園も含め、小学校も含め、中学校もなんですけども、集団生活を送っている中で、感染の拡大もありますし、もし今回コロナの関係で学校が休業になって

しまったら、授業を受けるということの機会も減ってしまいますので、それも考慮しております。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 答弁が終わりました。

ほかに質疑のある方はいらっしゃいますか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） それでは、以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

清水委員。

○清水義昭委員 賛成ですけども、1点だけ。

高齢者とそれ以外の予防接種を打つお医者さん、まあ、対象のお医者さんが違うということですけども、ここはやっぱ合わせてほしかったかなと、しかも、広い範囲のほうで合わせてほしかったかなというふうに思いますので、それだけ申し添えて、賛成です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ほかに討論のある方はございますか。

一色委員。

○一色美智子委員 コロナ対策関連のインフルエンザ接種の費用の助成だと思います。

本市独自の施策として、一日も早く対応するために急遽上程されたと思います。新型コロナウイルス感染症と季節性のインフルエンザの同時流行を防ぐために必要と考えますので、賛成といたします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ほかに討論のある方は。

林委員。

○林 ゆきひろ委員 賛成の立場で討論します。

インフルエンザワクチン接種の費用の助成ということで、内容としては理解できます。また、コロナ対策で緊急で審議しないといけないということも理解できるんですが、やっぱりなるべく審議できるような期間を設けていただきたいなというふうに思います。

本事業については、しっかり周知して、保育園、学校、あと、まちかど運動教室等、できるだけそういったところで周知をして、事業が実施できるようにお願いして賛成とします。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 賛成の立場で討論いたします。

委員会の中でも申し上げましたけど、いわゆる免疫力の低い人に対して、リスクがあるということは、当然考えられるんですが、こうやって補助をするということになると、い

い意味で、悪い意味か、何か強制的なことで受けなきゃいけないというような勘違いをされる方もみえますので、あくまでも任意ですよというところを告知漏れしないようにして対応していただきたいと思います。

以上です。

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ほかに討論のある方はございますか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） よろしいですか。

それでは、以上で討論は終結して、採決に入ります。

議案第78号については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第78号については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は全て終了いたしました。

お諮りいたします。委員会の報告書については私に一任願えるでしょうか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（郷右近 修議員） ありがとうございます。

委員会報告書については例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、お疲れさまでした。これにて健康福祉委員会を閉会いたします。

午後零時22分閉会